

社会福祉充実残額算定シート

1. 「活用可能な財産の算定」

項目	金額
資産 (a)	805,998,093
負債 (b)	396,727,095
基本金 (c)	194,749,522
国庫補助金等特別積立金 (d)	34,066,355
合計 (a - b - c - d)	180,455,121

- 手入力 (必須入力) するセルです (※「社会福祉法人の財務諸表等電子開示システム」搭載版では、他シートを参照するための計算式が設定されていますので、手入力は不要となります。)
- 計算式が設定されており、入力することはできません。
- 手入力するセルです。(不明の場合は、記載要領に従って入力してください)
- 合計額を算出するための計算式が設定されており、入力することはできません。
- プルダウンリストから選択するセルです。直接入力することはできません。

2. 「社会福祉法に基づく事業に活用している不動産等」

(1) 財産目録における貸借対照表価額

合計 (a)	617,203,603
--------	-------------

(2) 対応負債

項目	金額
1年以内返済予定社会福祉連携推進業務設備	0
1年以内返済予定設備資金借入金	31,296,000
1年以内返済予定リース債務	0
社会福祉連携推進業務設備資金借入金	0
設備資金借入金	167,286,000
リース債務	0
合計 (b)	198,582,000

(3) 合計

項目	金額
財産目録合計 (a)	617,203,603
対応負債合計 (b)	198,582,000
対応基本金 (c)	194,749,522
国庫補助金等特別積立金 (d)	34,066,355
合計 (a - b - c - d)	189,805,726

3. 「再取得に必要な財産」

(1) 将来の建替費用

財産の名称等	取得年度	建設時延べ床面積 (小数点以下第4位を四捨五入)	建設時自己資金	大規模修繕実績額	減価償却累計額	建設準備等上昇率				自己資金比率			合計額			
						①建設工事費 デフレーター	②1㎡当たり単価上昇率			①、②のいずれか 高い方の率	③一般の自己 資金比率	④建設時自己資金比率		③、④のいずれか 高い方の率		
							一般的1㎡当たり 単価 (a)	当該建物の建設時の 取得価額 (b)	建設時延べ床 面積 (c)			a/ (b/c)			建設時自己資金 (d)	d/b
福井市西下野町15-12	1999				467,626,930	1.381	330,000	748,366,100	-	-	1.381	25%	-	-	25.0%	161,448,197
合計																161,448,197

※ 割合は小数点第4位四捨五入。

(2) 大規模修繕に必要な費用

減価償却累計額 (a)	一般の大規模修繕 費用比率 (b)	大規模修繕実績額	合計額①	※大規模修繕額が不明な場合		合計額 (①、②のいずれか)
				貸借対照表価額 (c)	合計額② ( (a×b) × c/ (a+c) )	
467,626,930	19%	-	-	0	0	0
						0

(3) 設備・車輛等の更新に必要な費用

合計	354,757,112
----	-------------

(4) 合計

項目	金額
将来の建替費用	161,448,197
大規模修繕に必要な費用	0
設備・車輛等の更新に必要な費用	354,757,112
合計	516,205,309

4. 「必要な運転資金」

項目	金額	月数	合計額
年間事業活動支出	706,894,127	12	3 176,723,531

5. 「計算の特例」

項目	金額	月数	合計額
年間事業活動支出	706,894,127	12	12 706,894,127

6. 「社会福祉充実残額」

項目	金額	控除対象財産計	計算の特例適用
活用可能な財産	180,455,121		
社会福祉法に基づく事業に活用している不動産等	189,805,726		
再取得に必要な財産	0	896,699,853	※「5. 計算の特例」の適用有無を変更する場合、以下のセルから選択すること。
必要な運転資金	0		
計算の特例	706,894,127		
合計	-716,240,000		適用する

7. 「現況報告書に記載する「社会福祉充実残額」」

項目	金額
社会福祉充実残額	-716,240,000
社会福祉充実計画用財産	0
合計	-716,240,000